平成26年度当初予算　予算要求シート

整理番号	11 － 077	マスタープラン 3つの挑戦	－	マスタープラン 施策番号	1 － 3 － － －	局・課名	健康福祉局・障害者支援課
区分	その他一般施策						

（単位　千円）

事　業　名	障害者就業・生活支援事業
関連事業	

	平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額
事　業　費	41,885	44,503	45,774
事業期間	H16　～　H	全体事業費	

事業目的

職業生活における自立を図るため就業及びこれに伴う日常生活、又は社会生活上の支援を必要とする障害者に対し、雇用、保健、福祉、教育等の関係機関との連携を図りつつ、身近な地域において必要な指導、助言その他の支援を行うことにより、その雇用の促進及び職業の安定を図ることを目的とする。

今年度要求のポイント

平成２４年度より障害者就業・生活支援センター２ヶ所体制での実施しており、相談件数の増加見込まれる。堺市内での障害者の就職者の増加に伴い、定着支援件数の増加が著しいため、支援体制の強化が必要。

事業内容

〇支援対象障害者の就労に係る必要な指導及び助言その他の援助、雇用主に対する雇用管理アドバイス、職場実習先の確保・開拓等の就業支援事業

〇職業準備訓練やそのあっせん、作業能力の評価・調査・研究等の基礎訓練事業

〇支援対象障害者の就業に係る日常生活又は社会生活での相談、必要な福祉サービス・社会資源の利用援助等の生活支援業務

〇これらに係る関係機関との円滑な連絡調整

主な要求内容

（単位：千円）

項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等
障害者就業・生活支援事業委託料等	44,503	45,774	人件費、分担金、消耗品、旅費、役務費
その他			
合計	44,503	45,774	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～25年度）】
平成16年度よりNPO法人堺市障害者就労促進協会へ委託。
平成24年度からセンター2ヶ所体制

【26年度】
2ヶ所体制での十分な職員配置行うことにより、支援体制の強化。

【今後（27年度～）】
3か所目のセンター設置検討

その他　特記事項

平成25年度より、法定雇用率が1．8%から2．0%へと引き上げられた。 また平成25年施行の総合支援法では障害者の範囲に難病が加わった。